

☆☆☆「かしこく やさしく たくましい松っ子」に！☆☆☆

大村市立松原小学校
学校だより

一歩前へ

文責：校長 高木 修
令和3年6月22日 No.6

☆☆☆子どもが「喜んで登校 満足して下校」する学校づくり☆☆☆

◆ 体カテスト



6月16日（水）と17日（木）に、体カテストを実施しました。以前は児童全員を対象として取り組ませていましたが、令和元年度から県の調査の対象学年が4～6年生となりましたので、本校もそれに合わせて4～6年生で実施をしました。

私は、体育館での「反復横跳び」、「立ち幅跳び」、「長座体前屈」、「上体起こし」の様子を見させてもらいましたが、子どもたちは、全身を使って一生懸命各種目に取り組んでいました。自分の体力に関心をもつことはとても大事なことです。意識して体を動かし、学力同様、体力も向上させてほしいです。

ちなみに、現在の体カテストは、小学生では8種目に取り組みます。上記4種目に加え、「ソフトボール投げ」、「50m走」、「握力」、「20mシャトルラン」という種目があります。

◆ 体験学習①

～2年生 まち探検～

2年生の生活科の学習には、「どきどき わくわく まちたんけん」という単元があり、身近な地域の「場所」や「人」に親しみをもつこと等を目的として、地域のさまざまな場所を訪問したり利用したりする活動を行っています。

6月11日（金）の3・4校時の時間を使って、小雨の降る中ではありましたが、2年生は予定通り「まち探検」に出発し、「つばきや」、「松原保育園」、「いちご児童クラブ」を訪問しました。

訪問先の皆様には、依頼を快く引き受けていただき、また、当日も丁寧に子どもたちに対応いただきました。ありがとうございました。

2年生は後日、「松原駐在所」も訪問する予定だそうです。



「つばきや」



「松原保育園」



「いちご児童クラブ」

◆ 体験学習②

～4年生 車椅子体験～

本校の4年生の総合的な学習の時間は、活動テーマを「心通わせ優しさいっぱい町づくりをめざそう」として、「福祉」についての学習に取り組んでいます。

そしてその中で、障害をもっておられる方を理解する学習として、「アイマスク体験」と「車椅子体験」を仕組んでいます。

6月18日（金）は、大村市社会福祉協議会から、3名の方に来校いただき、体育館で「車椅子体験」の講義と実技指導を受けました。

とても丁寧でわかりやすい指導により、車椅子の各部の名称や仕組みを知ることはもちろん、車椅子を押してあげる時の留意点について学ぶことができました。また、車椅子に座る側の体験をしたことも、よい勉強になったのではないかと思います。

大事なものは、「相手を思いやる気持ち」です。講義の中で「福祉」とは「**⑤**だんの **④**らしを **①**あわせに」することだという話がありました。誰もが安心して幸せに暮らせる世の中にするために、自分に何ができるか…。本学習を通して、考えてほしいなあと思いました。



◆ 水泳指導が始まりました

6月21日（月）より、水泳指導が始まりました。この日は、1、2年生、22名がプールに入りました。

1年生も2年生も、小学校のプールに入るのは初めてだったのですが、ひどく水を怖がる子もおらず、初めてのプール学習を楽しんでいました。

また、天気もよく、水の中がとても気持ちよさそうでした。

